

講義名称	卒業研究Ⅱ	担当教員名	鈴木 まゆみ
科目群	教養科目 (LA) CA1・CA2・DI1		
科目区分等	外国語、体育以外の科目 必修	単 位	1
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CBLA2112

授業のキーワード	子ども理解 方法論 研究論文 研究情報 研究対象
授業の概要	卒業研究Ⅰで取り扱った内容を、卒業研究論文として完成させるために指導をします。取り扱う領域は卒業研究Ⅰに準じますが、各学生と相談しながら進めていきます。
期待される学習成果 (目標)	子ども理解の研究方法を実践的に理解し、収集したデータの分析方法を学びます。さらに、研究の発表方法を習得し、実践に生きる子ども理解の方法について自分の考えを発表の場で述べます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	卒業研究Ⅰの報告と確認 (1)	卒業研究Ⅰで取り扱った内容の報告と確認を行います。
2	卒業研究Ⅰの報告と確認 (2)	卒業研究Ⅰで取り扱った内容の報告と確認を行います。
3	卒業研究のための個別指導 (1)	卒業研究発表のための個別指導を行います。
4	卒業研究のための個別指導 (2)	卒業研究発表のための個別指導を行います。
5	卒業研究のための個別指導 (3)	卒業研究発表のための個別指導を行います。
6	卒業研究のための個別指導 (4)	卒業研究発表のための個別指導を行います。
7	卒業研究のための個別指導 (5)	卒業研究発表のための個別指導を行います。
8	卒業研究中間発表 (発表) (1)	ゼミ内で卒業研究の進捗状況を報告 (発表) します。
9	卒業研究中間発表 (発表) (2)	ゼミ内で卒業研究の進捗状況を報告 (発表) します。
10	卒業研究のための個別指導 (6)	卒業研究発表のための個別指導を行います。
11	卒業研究のための個別指導 (7)	卒業研究発表のための個別指導を行います。
12	卒業研究論文の発表 (1)	ゼミ内で研究論文の発表を行います。
13	卒業研究論文の発表 (2)	ゼミ内で研究論文の発表と振り返りを行い、プレゼンテーションの方法について助言を行います。
14	卒業研究発表会 (1)	卒業研究の内容を発表します。
15	卒業研究発表会 (2)	卒業研究の内容を発表します。

定 期 試 験	定期試験は実施しません。
授 業 時 間 外 学 習	研究テーマや課題の学習 (予習・復習 各60分程度) に適宜取り組んでください。
評 価 方 法	研究論文 (80%)、授業貢献度 (20%) から総合的に評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	適宜、授業時に資料を配布します。
参 考 文 献	戸田山 和久 (著)『最新版 論文の教室: レポートから卒論まで』 (NHKブックス 2022) その他の参考文献については、適宜、授業時に紹介します。